

つなぐ

うつりかわりに想うこと

今年の夏も暑かったですね。30年前、私が小学生の頃には、気温が30度を超えるなどまれだった気がします。今では珍しくありませんね。その頃、虫採り網を持ってセミを追いに出ようとすれば、「日射病になるよ!」と言われ帽子をかぶらされたりしましたが、今ではすっかり懐かしい風景になってしまいました。

富雄の街についても、変化を感じておられる方もいらっしゃるでしょう。

30年前、富雄川沿いの県道の拡幅工事が行われ、富雄駅西側の姿が変わっています。残ったもの、無くなったもの、新しくできたもの、住民の皆さんそれぞれに変化があったことと思います。今回の特集では、その変化の中で「残したい」という思いを貫いた方を取り上げました。

夏の暑い年は冬も寒くなることが多いようです。体調の変化には十分気を付けていきましょう。

館長 清原 弘章

平成 27 年
秋号
(通算第 3 号)

発行

(公財) 奈良市生涯学習財団

富雄公民館

奈良市鳥見町二丁目9番地
0742(43)5386

〒631-0065



近鉄富雄駅のすぐ北側。レンガ造りの赤い外壁に、緑色の屋根が映える建物がある。

近鉄(近畿日本鉄道)の創立母体である大軌(大阪電気軌道)が、大正3年の奈良ー上本町間の開業にあたり、電鉄用変電所として建造したものだ。



開業時(大正3年頃)の富雄変電所
「富雄いまむかし写真集4」より

昭和44年の路線昇圧にもない、その役割を終えた旧変電所は、近商ストア運営の「ハンディマクール」として活用されていた。

この頃から問題になっていった富雄駅周辺の交通渋滞を解消するため、昭和50年、富雄北小学校北側へ阪奈三碓インターまでの拡幅工事がスタートする。

工事が進み、富雄駅を中心に200mを残すばかりとなった昭和60年頃、「旧変電所の一部が工事範囲にかかるとして、買収対象になる」という話が持ち上がる。

これに待ったをかけたのが、近鉄OBであり、歴史的に貴重な建築物の保存活動にも熱心であった、今津勤さんだった。

買収・取り壊しの話を聞いた今津さんは、ク



旧富雄変電所～保存にかけた情熱～

ラフトスクールや奈良県、近鉄本社へ、旧変電所の歴史的価値を訴えた。同時期に計画されていた駅北側の再開発に対しても、市や地元商店街に保存の必要性を話している。

見学会を企画したり、マスコミに呼びかけるなど、その価値を広く知ってもらおうと、今津さんの粘り強い活動は続いた。自身の所属する保存団体や研究者の協力を得ながらも、さまざまな思いや立場の間で行う活動は、決して簡単なものではなかっただろう。

活動から10年が経った平成8年。今津さんの願いが、ついに実を結ぶ。拡幅工事にかかる部分が建造後に増築した部位であり、撤去しても本体に支障がないことを突き止めたのだ。旧変電所は、増築部のみ撤去し、保存されることとなった。

このような活動をほぼ一人で行っていった今津さんとは、どのような人物だったのだろうか。

「子どもの頃の父は、とても厳格な人で怖かった」と、娘の京子さんは振り返る。「趣味はスキーとスケートとコララス。また、18mmゲージ(注)のコレクターで、父が設計した模型線路に友人らと走らせて楽しんでいました」。

模型作品は、ショーウィンドウに展示されるほどだったという。「他にも、国内やヨーロッパなど

鉄道の旅を母と一緒によく楽しんで

いました。ヨーロッパの、古いものを活かし、最新の鉄道と共有する働きに関心を持っていました」

旧富雄変電所の保存活動については「父と話した記憶はほとんどありません。父の活動に関心がなかったのかもしれませんが、母は父の保存に対する熱意を尊敬していました」と語る京子さん。「後世に残すべき保存活動に力を費やした父を、今は尊敬しています」

旧富雄変電所は、平成15年にレストランとしてオープン。生きて活用される保存が実現した。

その後、経営者と店名が代わり、平成26年3月まで営業されたが、残念ながら現在は空き家となっている。

数年前に復元された東京駅と旧変電所は、どちらも大正3年築の101歳。



現在の旧富雄変電所(平成27年8月撮影)

辰野金吾のデザインと酷似する点が見られる。この変電所の設計者は「不明」とのことだが、もしかしたら、と

思わずにはいられない。

今津さん突き動かした「何か」を、今もこの建物は持っているのだ。(清)

(注) 18mmゲージ: 鉄道模型の規格の一つ。
レール幅18mmのものを指す

奈良西養護学校 地域学習

7月9日(木)、県立奈良西養護学校の地域学習として高等部2年生の7名の生徒の皆さんが、主催講座「いきいきクラブ」第3回の会場作りと受付



場作りと受付を職員と一緒にしてくれました。はきはきとした挨拶で、こちら元気をいただきました。

こんなことがありました

幼稚園体験入園



9月4日(金)、主催講座「とみお☆カンガルークラぶ」のおともだちとおかあさん13組が、鳥見幼稚園におじゃましました。園児のお兄さんお姉さんたちといっしょにおどつたり、園庭で水遊びをして、元気いっぱい！楽しく遊びました。



公民館学習相談

11/21(土)
12/ 4(金)
1/16(土)
2/ 5(金)

いずれも
9:30~12:00

こんな講座をやります！

一眼・コンパクトどちらもOK
初心者歓迎



11/13(金) 10時~13時
ふるさと再発見！～ファイダーから見る富雄～

「ふるさと再発見！」シリーズ第6弾。現地学習と写真講評を通して、富雄のいいところを見つけましょう。
(本講座はデジタルカメラに限ります)

- 1) 11/13 13時~16時 撮影の基礎 (於：奈良市写真美術館)
- 2) 27 10時~12時 写真講評 (於：富雄公民館)
- 3) 12/ 4 13時~16時 写真撮影 (於：近鉄富雄駅周辺)
- 4) 11 10時~12時 講評と作品作り (於：富雄公民館)

※毎回場所と時間が変わります。

講師：奈良市写真美術館 技術員 兼古 健悟 さん

費用：材料費 500 円 (館外学習時の入館料・交通費は別)

定員：富雄中学校・富雄第三中学校区在住・在学・在勤の成人 15 人
(デジタルカメラをお持ちの方に限ります)

締切：10/27(火) (多い場合抽選)

託児あり

11/15(日) 10時~13時

シェフのまかないレシピ

人気和食店の店主が教える料理のコツ、お弁当に嬉しい一品レシピなど、普段の料理にすぐ活かせる講義と実習です。



講師：谷内 真実さん (創作ごはん屋 楽素 gasso 店主)

費用：1300 円 (受講料 300 円 + 材料費 1000 円)

定員：富雄中学校・富雄第三中学校区在住・在学・在勤の 18 歳以上 16 人

託児：6ヶ月~未就学児 (定員あり) (申込時に、名前・ふりがな・性別・月齢必要)

締切：10/20(火) (多い場合抽選)

お申込み方法 (1~3のいずれか)

- 1) 往復はがき…「講座名」「氏名、ふりがな」「年齢」「性別」「住所」「電話番号」を記入し、公民館へ
- 2) ホームページ…「まなぶなら (http://manabunara.jp)」の「講座案内」をクリック
→「富雄公民館」をチェックして「検索」 (または右のQRコードを携帯等で読み取る)
→各講座のページの下部にある「参加申込」ボタンをクリック
→必要事項を記入して「確認」→確認画面の下部にある「送信」ボタンをクリック
- 3) 富雄公民館の窓口…窓口で専用用紙に記入。返信用のはがきが一人一枚必要



富雄公民館だより 愛称決定！

つなぐ

第1号から募集していましたが、公民館だよりの愛称が決定いたしました。愛称は、

「人と人、人と地域をつなぐ 接着剤の働き」など複数の方からいただきました。他にもたくさんの方の案をいただきましたが、ご意見の多かったこちらを採用させていただきました。ありがとうございました。

編集後記

公民館だより 第3号をお届けいたしました。

今回は初めて特集記事を作成いたしました。前回が、ご覧いただいた方からたくさんのお褒めの言葉を頂戴し、よろこんでおります。今回の特集はいかがだったでしょうか？また感想、お待ちしております。

さて、愛称も決定し、これからも地域を「つなぐ」公民館だよりになりたいと思います。知りたいこと、伝えたいことなど、お気軽にお寄せください。お待ちしております。これからますます深まる秋。楽しんですごしましょう。